

2025 年9月 10 日

報道関係各位

オクトーバー・ビッグ・デー！ 双眼鏡プレゼントキャンペーン

（公財）日本野鳥の会（事務局：東京、会長：上田恵介、会員・サポーター数：約5万人）は、10月11日（土）に行われる、世界一斉野鳥カウント「オクトーバー・ビッグ・デー（October Big Day）」にあわせて、カールツァイス株式会社の双眼鏡をプレゼントするキャンペーンを実施します。

オクトーバー・ビッグ・デーは、コーネル大学鳥類学研究室が世界のパートナーとともに運営する市民科学プロジェクト「eBird」を使って、世界一斉に野鳥を観察・記録する日です。日本野鳥の会は、日本のパートナーとして、eBirdの日本語版を運営しています。本キャンペーンでは、オクトーバー・ビッグ・デーに参加された方の中から、ひとつの場所で20種以上の野鳥を観察した方に抽選で、双眼鏡 Victory Pocket をプレゼントします。



■オクトーバー・ビッグ・デーへの参加方法

10月11日（土）の好きな時間にバードウォッチングをして、見た鳥を「eBird モバイル」または「eBird ウェブサイト（<https://ebird.org/home>）」から投稿してください。

※種名がわからない時は、識別をサポートするアプリ「Merlin 野鳥識別（<https://ebird.org/region/JP/partners/merlin>）」をご活用ください。

※初めて使う方は「eBird/Merlin 設定と基本操作ガイド」をご覧ください。

eBird/Merlin 設定と基本操作ガイド：

https://www.wbsj.org/nature/ebird/eBird_setting_guide.pdf

●eBird への投稿方法：スマホアプリ「eBird モバイル」または、eBird ウェブサイトから投稿できます。投稿方法は、以下をご覧ください。

- ・eBird モバイルからの投稿方法：<https://ebird.org/region/JP/partners/how-to-mobile>
- ・eBird ウェブサイトからの投稿方法：<https://ebird.org/region/JP/partners/how-to-web>

■双眼鏡プレゼントキャンペーンへのエントリー方法

1つのチェックリストで20種以上観察された方から抽選で、カールツァイス株式会社の双眼鏡 Victory Pocket をプレゼントします！

【対象】1つのチェックリストで20種以上記録した方

※個人、日本在住者対象。チームでのエントリーはできません。

【賞品】双眼鏡 Victory Pocket（8倍または10倍） 1台

【エントリー受付期間】10月11日（土）～10月20日（月） 10日間



★★エントリー方法★★

以下の申込フォームに、①お名前（フリガナ）、②メールアドレス、③電話番号、④該当するチェックリストのリンク、⑤eBird で表示されるお名前をご記入の上、送信してください。

◎エントリーはこちら：<https://form2.wbsj.org/campaign-ebird-20251011>

※ご記入いただいた個人情報は、本キャンペーンの運営（応募受付、抽選、本人確認等）にのみ利用いたします。

※当選者へのご連絡：抽選後、当選された方にはメールにてご連絡します。その際に、双眼鏡の倍率のご希望（8倍/10倍）と賞品の発送に必要な情報（ご住所、電話番号）をお聞きます。いただいた情報は、賞品発送のため、カールツァイス株式会社に提供します。本キャンペーンの抽選結果の発表は行わず、当選者への賞品の発送をもってかえさせていただきます。

●当日はオクトーバー・ビッグ・デーのサイトをチェック！

10月11日はオクトーバー・ビッグ・デーのサイト（<https://ebird.org/octoberbigday>）から、世界各地でどんな鳥が観察されているかをリアルタイムで見ることができます。

2024年のオクトーバー・ビッグ・デーには201カ国から約748,000人以上の参加があり、7,849種が記録されました。日本国内では、215種が記録されました。

投稿された観察記録は、鳥類の分布や個体数のマップなど、世界規模での鳥類の科学研究に活用されます。

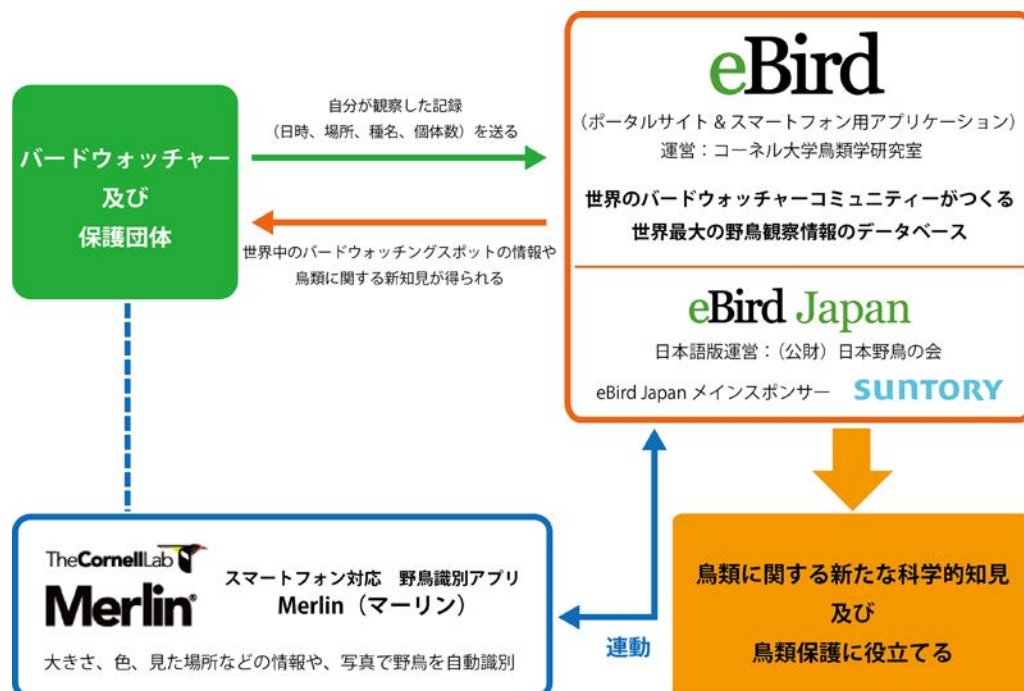
■eBird とは

eBirdは、米国・コーネル大学鳥類学研究室が運営する、世界的な科学研究プロジェクトであり、誰でも参加できる市民科学プロジェクトです。世界中のバードウォッチャーの野鳥観察記録をオンラインで共有し、鳥類の研究や保護に役立てることを目的に、2002年に開発されました。2025年9月1日現在、eBirdの利用

者は世界で 110 万人、国内で 10,000 人を超え、日々増え続けています。

eBird は、コーネル大学鳥類学研究室と世界中のパートナー団体、何千人もの地域の専門家、何十万ものユーザーの協働で運営されています。2021 年 11 月にコーネル大学鳥類学研究室と（公財）日本野鳥の会により eBird の日本語版が公開され、eBird への投稿や検索、関連するアプリが日本語で利用できるようになりました。eBird の日本語版は、現在、サントリーホールディングス株式会社（メインスポンサー）と、カールツァイス株式会社（協賛）のご支援を得て、（公財）日本野鳥の会が運営しています。

eBird は多言語に対応しており、世界中で利用できます。また、eBird に蓄積されたデータは、調査研究や教育活動、自然保護活動など非営利目的であれば、誰でも自由に利用できます。



■日本野鳥の会 組織概要

組織名：公益財団法人 日本野鳥の会（会員・サポーター 約 5 万人）

代表者：理事長 遠藤孝一

所在地：〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル

URL：<https://www.wbsj.org/>

■本件に関するお問い合わせ先

（公財）日本野鳥の会

〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル

担当：自然保護室 葉山政治／奴賀俊光／岡本裕子

電話：03-5436-2633 E-mail：ebirdjapan@wbsj.org